

5年(下)第 | 回 例題の解説

例題2

次の□にあてはまる数を答えなさい。

- (1) 分速 60 m で 12 分進んだときの道のりは□ m です。
 (2) 時速 72 km で 1 時間 15 分進んだときの道のりは□ km です。

「時速～km」のときは単位を「時間」と「km」に、また「分速～m」のときは単位を「分」と「m」にそろえてから計算をします。

(1) 例題1の公式より

道のり = 速さ × 時間

$$60 \times 12 = 720 \text{ (m)}$$

$$\begin{array}{r} \square \text{ m} \\ 60 \text{ m/分} \overline{) 12 \text{ 分}} \end{array}$$

720

(2) 1時間15分 = $1\frac{15}{60} = 1\frac{1}{4}$ 時間

$$\begin{array}{r} \square \text{ km} \\ 72 \text{ km/時} \overline{) 1\frac{1}{4} \text{ 時間}} \end{array}$$

道のりは

$$72 \times 1\frac{1}{4} = 90 \text{ (km)}$$

90

例題3

太郎君は午前8時5分に家を出て、時速3kmの速さで歩いて学校に行ったところ、8時23分に学校に着きました。また、姉の花子さんは太郎君より2分おくらで家を出て、分速60mの速さで歩いて学校に行きました。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 太郎君の家から学校までの道のりは何mですか。
 (2) 花子さんが学校に着いたのは午前何時何分ですか。

(1) 太郎君のかかった時間

$$8\text{時}23\text{分} - 8\text{時}5\text{分} = 18\text{分}$$

・太郎君の速さ …… 時速3km

時速3kmを分速mに直します。

$$1\text{時間}(60\text{分}) \rightarrow 1\text{分}$$

$$\div 60$$

kmをmに直してから60でわります。

$$\begin{array}{r} 3\text{km} \\ 3000 \text{ m} \end{array} \div 60 = 50 \text{ (m)} \dots \text{分速} 50 \text{ m}$$

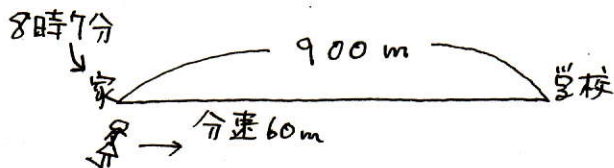
分速50mで18分進んだ

$$\begin{array}{r} \text{道のり} \square \text{ m} \\ 50 \text{ m/分} \overline{) 18 \text{ 分}} \end{array} \rightarrow \text{道のりは } 50 \times 18 = 900 \text{ (m)}$$

(分速50mを50m/分と書くとわかります。)

900m

(2) 姉は2分おくらで出発したから
 出発した時間は
 $8\text{時}5\text{分} + 2\text{分} = 8\text{時}7\text{分}$



$$\begin{array}{r} 900 \text{ m} \\ 60 \text{ m/分} \overline{) \square \text{ 分}} \end{array} \quad \text{かかった時間は } 900 \div 60 = 15 \text{ (分)}$$

したがって学校に着いた時刻は
 $8\text{時}7\text{分} + 15\text{分} = 8\text{時}22\text{分}$

午前8時22分